# 第6学年家庭科学習指導案

指導者 柏木路子

■ 顕材名 健康的な家庭生活をめざして 一ごはんとみそ汁を作ろう一

#### Ⅱ 題材について

#### 1 題材について

本題材は、小学校指導要領「内容A 家庭生活と家族」「内容B 日常の食事と調理の基礎」「内容D 身近な消費生活と環境」を受けて設定したものである。

本題材の「ごはんとみそ汁を作ろう」は、「わたしの食事」と「おいしいごはんとみそ汁作りのひみつを探ろう」「おいしいごはんとみそ汁作りに挑戦」の3つの小題材から構成している。本題材の学習では、日本の伝統的な日常食である米飯とみそ汁の調理に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、調理に関心をもち、自分の家庭生活に合わせて実践を行っていこうとする態度を養うことをねらいとしている。

#### 2 子どもについて

子どもたちはこれまでに5学年での「野菜サラダ作り」で材料の分量とその計量の仕方,洗い方,切り方,味のつけ方について学習し,「おかず作り」でたまごや野菜を使って,ゆでる,炒める等の調理法を用いた簡単な調理についての学習を行ってきた。

子どもたちは、食生活に関する学習への興味や関心が高く、調理の学習を心待ちにしている。 しかし、事前に行った調理に関するアンケートでは、自分一人でごはんやみそ汁を作った経験の ある子どもは少なかった。また、一人で調理実習の計画を立てたり、調理を行ったりすることに 不安を感じている子どももいた。そこで、調理の手順を視覚的に具体的なイメージをつかませな がら、見通しをもって実習が行えるように支援していきたい。

# 3 指導にあたって

指導にあたっては、子どもたちの食生活への関心を高め、子どもたちの思いや探究心を大切に しながら学習を進めることができるように支援していきたい。また、調理の基礎的な知識や技能 をしっかりと身に付けられるようにしていきたい。

そのために、まず、自分の日常の食事のとり方について振り返らせることで、食事が「主食+汁物+おかず」の組み合わせでできており、日本の食文化の基本である「米飯とみそ汁」を食べていることが多いことに目を向けさせる。そして、米とみそ汁の栄養について知ることで、日本の伝統食であるご飯とみそ汁を組み合わせて食べることのよさについてとらえさせる。また、ご飯やみそ汁の試食を通して、おいしいごはんとみそ汁を作れるようになりたいという思いを高めながら探究活動が進められるようにしていく。

おいしいごはんとみそ汁を作るためのひみつを探る学習においては、どのようにしたらおいしく作ることができるのかという課題の解決に向かい学習を進めていく。その際には、試しの実験や試食、観察等を行い、五感を使って実感を伴いながら、炊飯やみそ汁作りの基礎的な知識と技能が身に付くようにしていく。さらに、なぜその調理操作が必要なのかということを問いかけ、みそ汁作りについての理解が深まるようにしていきたい。また、VTRや師範などによって具体的なイメージをつかませたり、ペアで話し合いながら進めたりすることで、安心して調理実習に取り組み、調理の技能を身に付けることができるようにしていきたい。

題材全体の振り返りにおいては、自己の学びや成長を実感させ、家族や周囲の人のために役立 ちたいという思いをもって家庭での実践計画を立てることで、学習したことを生かし、よりよい 生活を目指して主体的に実践していこうとする態度を育てることができるようにしていきたい。

# Ⅲ 目標

1 日本の伝統的な日常食である米飯及びみそ汁に関心をもち、調理しようとしている。

【家庭生活への関心・意欲・態度】

2 おいしい米飯やみそ汁の調理の仕方について考えたり、自分なりに工夫したりしている。

【生活を創意工夫する能力】

3 調理用具を安全に使い、ご飯とみそ汁を調理することができる。

【家庭生活についての技能】

4 米飯及びみそ汁の調理の仕方について理解している。

【家庭生活についての知識・理解】

# N 指導計画及び評価 (9時間)

時         学習課題・学習内容         具体の評価規準()内は評価の力           第 わたしたちはどんな食事をしているだろう         ・毎日、どんな食事をしているが振り返る。         「ごはんとみそ汁の栄養について考える。         ではんとみそ汁に関心をもち、調べよている。           ・ごはんの試食をする。         ・おいしいごはんとみそ汁についてのイメージを話し合う。         (発言、ノート)           ・おいしいごはんとみそ汁を作るためのひけっを探る学習計画を立てる。         (関] 米やご飯に興味をもって調べしている。           2 いのだろう         ・米からごはんになるまでの過程について考える。         (発言、ノート)           (対] 自分の課題を解決するためのから計画を立てる。         (第言、ノート)           第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろうまからの計画を立てる。         (接言、ノート)           第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろうまからの計画を立てる。         (観察)           ・各グループ毎に試したいことや手順、準備である。         (観察)           ・ごはんの試し炊きをする。         (知) 米飯の調理の仕方について理になる。           ・調べて分かったことを確かめ合う。         (発言、ノート)           第 おいしいみそ汁を作るにはどうしたらよいのままやみそ汁の作り方         「知」だしのよさやみそ汁の作り方	- >/-
第 わたしたちはどんな食事をしているだろう         ・毎日、どんな食事をしているか振り返る。         【関】 日本の伝統的な日常食であるびみそ汁に関心をもち、調べよている。           時 ・ごはんとみそ汁の栄養について考える。・ごはんの試食をする。・おいしいごはんとみそ汁についてのイメージを話し合う。・おいしいごはんとみそ汁を作るためのひけっを探る学習計画を立てる。         (発言、ノート)           おいしいごはんとみそ汁作りのひみつを探ろう           おいしいごはんをたくためにはどうしたらよいのだろう・米からごはんになるまでの過程について考える。・自分の試してみたい課題を決め、試し作りの方法を考えることがである。(発言、ノート)           第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろうまかしいごはんをたくためのひみつを探ろう・各グループ毎に試したいことや手順、準備する物について確認する。・ごはんの試し炊きをする。・調べて分かったことを確かめ合う。(発言、ノート)         【技】調理用具を安全に使い、米飯中の物について理点を変えに使い、米飯の調理の仕方について理点を表し、           4 ・ごはんの試し炊きをする。・調べて分かったことを確かめ合う。(発言、ノート)	7 法
<ul> <li>・毎日、どんな食事をしているか振り返る。</li> <li>・ごはんとみそ汁の栄養について考える。</li> <li>・ごはんの試食をする。</li> <li>・おいしいごはんとみそ汁についてのイメージを話し合う。</li> <li>・おいしいごはんとみそ汁を作るためのひけっを探る学習計画を立てる。</li> <li>第 おいしいごはんをたくためにはどうしたらよいのだろう</li> <li>・米からごはんになるまでの過程について考える。</li> <li>・自分の試してみたい課題を決め、試し作りのための計画を立てる。</li> <li>第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう</li> <li>第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう</li> <li>第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう</li> <li>・ 各グループ毎に試したいことや手順、準備する物について確認する。</li> <li>・ ごはんの試し炊きをする。</li> <li>・ 調べて分かったことを確かめ合う。</li> <li>びみそ汁に関心をもち、調べよでいる。(発言、ノート)</li> <li>(発言、ノート)</li> <li>(技) 調理用具を安全に使い、米飯することができる。(観察)</li> <li>(知) 米飯の調理の仕方について理にいる。(発言、ノート)</li> </ul>	
時・ごはんとみそ汁の栄養について考える。       でいる。         ・ごはんの試食をする。       (発言, ノート)         ・おいしいごはんとみそ汁を作るためのひけっを探る学習計画を立てる。       (発言, ノート)         第 おいしいごはんとみそ汁作りのひみつを探ろう       (関】 米やご飯に興味をもって調べしている。         2 いのだろう       (発言, ノート)         ・米からごはんになるまでの過程について考える。       (発言, ノート)         まる。       (発言, ノート)         のための計画を立てる。       (発言, ノート)         第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう。       (表言, ノート)         第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう。       (観察)         3 ・各グループ毎に試したいことや手順,準備・する物について確認する。       (観察)         4 ・ごはんの試し炊きをする。       (知】米飯の調理の仕方について理にいる。         時・調べて分かったことを確かめ合う。       (発言, ノート)	米飯及
・ごはんの試食をする。       (発言, ノート)         ・おいしいごはんとみそ汁についてのイメージを話し合う。       おいしいごはんとみそ汁作りのひみつを探ろう         第 おいしいごはんをたくためにはどうしたらよいのだろう       [関] 米やご飯に興味をもって調べしている。         2 いのだろう       している。         ・米からごはんになるまでの過程について考える。       (発言, ノート)         (発言, ノート)       [創] 自分の課題を解決するための試しているの方法を考えることができる。         ・自分の試してみたい課題を決め、試し作りの方法を考えることができる。       (発言, ノート)         第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう。       [技] 調理用具を安全に使い、米飯することができる。         ・ 音がループ毎に試したいことや手順、準備・する物について確認する。       (観察)         ・ ごはんの試し炊きをする。       [知] 米飯の調理の仕方について理になる。         ・ 調べて分かったことを確かめ合う。       (発言, ノート)	うとし
<ul> <li>・おいしいごはんとみそ汁を作るためのひけっを探る学習計画を立てる。</li> <li>第 おいしいごはんをたくためにはどうしたらよいのだろう</li> <li>時 ・米からごはんになるまでの過程について考える。</li> <li>・自分の試してみたい課題を決め、試し作りのための計画を立てる。</li> <li>第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう。</li> <li>第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう。</li> <li>第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう。</li> <li>・各グループ毎に試したいことや手順、準備することができる。(観察)</li> <li>・ ごはんの試し炊きをする。</li> <li>・ 調べて分かったことを確かめ合う。</li> <li>(発言、ノート)</li> <li>【技】調理用具を安全に使い、米飯することができる。(観察)</li> <li>【知】米飯の調理の仕方について理いる。(発言、ノート)</li> </ul>	
ジを話し合う。       ・おいしいごはんとみそ汁を作るためのひけっを探る学習計画を立てる。         おいしいごはんをたくためにはどうしたらよいのだろう       【関】 米やご飯に興味をもって調べしている。(発言, ノート)         ・米からごはんになるまでの過程について考える。       (発言, ノート)         ・自分の試してみたい課題を決め、試し作りのための計画を立てる。       (発言, ノート)         第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう。       (技] 調理用具を安全に使い、米飯することができる。(観察)         ・ごはんの試し炊きをする。       (観察)         ・ 調べて分かったことを確かめ合う。       (発言, ノート)	
・おいしいごはんとみそ汁を作るためのひけっを探る学習計画を立てる。         おいしいごはんをたくためにはどうしたらよいのだろう       【関】 米やご飯に興味をもって調べしている。(発言, ノート)         2 いのだろう       している。(発言, ノート)         ・米からごはんになるまでの過程について考える。(発言, ノート)       「創】 自分の課題を解決するための試し作りの方法を考えることができる。(発言, ノート)         第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろうまかしいではんをたくためのひみつを探ろうまからできる。(観察)       「技】調理用具を安全に使い、米飯できる。(観察)         ・ごはんの試し炊きをする。時、調べて分かったことを確かめ合う。(発言, ノート)       「知】米飯の調理の仕方について理になる。(発言, ノート)	
### おいしいごはんとみそ汁作りのひみつを探ろう  #### おいしいごはんをたくためにはどうしたらよいのだろう  #### はいのだろう  ##### はいのだろう  ###################################	
おいしいごはんをたくためにはどうしたらよ いのだろう【関】 米やご飯に興味をもって調べしている。さる。・米からごはんになるまでの過程について考える。(発言, ノート)・自分の試してみたい課題を決め,試し作りの方法を考えることがである。(発言, ノート)第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう する物について確認する。(技】 調理用具を安全に使い,米飯することができる。・ する物について確認する。(観察)4 ・ごはんの試し炊きをする。(知】 米飯の調理の仕方について理いる。時 ・調べて分かったことを確かめ合う。(発言, ノート)	
第 おいしいごはんをたくためにはどうしたらよいのだろう       【関】 米やご飯に興味をもって調べしている。         ・米からごはんになるまでの過程について考える。       (発言, ノート)         ・自分の試してみたい課題を決め、試し作りの方法を考えることができる。       (発言, ノート)         第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう。       (技】 調理用具を安全に使い、米飯することができる。         ・ 各グループ毎に試したいことや手順、準備することができる。       (観察)         ・ ごはんの試し炊きをする。       (知】 米飯の調理の仕方について理的なる。         ・ 調べて分かったことを確かめ合う。       (発言, ノート)	
2 いのだろう       ・米からごはんになるまでの過程について考える。       (発言, ノート)         える。       ・自分の試してみたい課題を決め、試し作りの方法を考えることができる。       (発言, ノート)         第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう       (技】調理用具を安全に使い、米飯することができる。         3 ・各グループ毎に試したいことや手順、準備することができる。       (観察)         4 ・ごはんの試し炊きをする。       (知】米飯の調理の仕方について理論のより、ことを確かめ合う。         時・調べて分かったことを確かめ合う。       (発言, ノート)	
<ul> <li>・米からごはんになるまでの過程について考える。</li> <li>・自分の試してみたい課題を決め、試し作りの方法を考えることができる。</li> <li>第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう。</li> <li>・各グループ毎に試したいことや手順、準備することができる。</li> <li>・ する物について確認する。</li> <li>・ ごはんの試し炊きをする。</li> <li>・ 調べて分かったことを確かめ合う。</li> <li>・ 調べて分かったことを確かめ合う。</li> <li>(発言、ノート)</li> <li>【技】 調理用具を安全に使い、米飯することができる。</li> <li>(観察)</li> <li>【知】 米飯の調理の仕方について理論のる。</li> <li>(発言、ノート)</li> </ul>	ようと
える。     ・自分の試してみたい課題を決め、試し作りのための計画を立てる。     おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう	
・自分の試してみたい課題を決め、試し作りの方法を考えることがでのための計画を立てる。 (発言、ノート) (発言、ノート) (発言、ノート) (発言、ノート) (発言、ノート) (技】 調理用具を安全に使い、米飯することができる。 (観察) (観察) (知】 米飯の調理の仕方について理論 いる。 (発言、ノート)	
のための計画を立てる。(発言, ノート)第 おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう 3 ・各グループ毎に試したいことや手順,準備 する物について確認する。 4 ・ごはんの試し炊きをする。 時 ・調べて分かったことを確かめ合う。(投言, ノート) (発言, ノート) (発言, ノート)	ご飯の
第おいしいごはんをたくためのひみつを探ろう【技】 調理用具を安全に使い、米飯 することができる。 (観察)・ ちる物について確認する。 4 ・ごはんの試し炊きをする。 時 ・調べて分かったことを確かめ合う。 (発言、ノート)【知】 米飯の調理の仕方について理知 いる。 (発言、ノート)	<b>ごきる。</b>
3 ・各グループ毎に試したいことや手順,準備 することができる。 (観察) 4 ・ごはんの試し炊きをする。 「知】 米飯の調理の仕方について理 いる。 (発言, ノート)	
・ する物について確認する。 (観察) 4 ・ごはんの試し炊きをする。 【知】 米飯の調理の仕方について理論 いる。 (発言, ノート)	を調理
4 ・ごはんの試し炊きをする。	
時・調べて分かったことを確かめ合う。いる。(発言, ノート)	
(発言, ノート)	解して
第一おいしいみそ汁を作るにはどうしたらよいの 【知】 だしのよさやみそ汁の作り方	
I NO   100   00   1 CH   CH   CH   NO   1 CH   NO   CH	を理解
5 <b>だろう</b> している。	
時 ・みそ汁のだし入りのものと入っていないも (発言,ノート)	
のを試食する。	
本・だしのとり方を知る。	
<b>時</b> ・みそ汁のつくり方について話し合う。	
おいしいごはんとみそ汁作りに挑戦	
第一ごはんとみそ汁作りの計画を立てよう 【創】 おいしいごはんとみそ汁の調	理の仕
6   ・ごはんとみそ汁作りの計画を立てる。	に工夫
したりしている。	
(発言, ノート)	
第一 おいしいごはんとみそ汁を作ろう 【技】 調理用具を安全に使い、ご飯と	ンみそ
7 ・ごはんとみそ汁作りの調理実習を行う。 汁を調理することができる。	
(観察, ノート)	
時	
第 学習のまとめをしよう 【関】 調理実習を振り返り、進んで	家庭で
9 ・題材全体の振り返りをする。 の実践計画を立てようとしている	) <sub>0</sub>
時 ・家庭での実践計画を立てる。 (発言, ノート)	
【創】 米飯とみそ汁の調理を通し、	身に付
けた知識や技能を生かして、自	分なり
に工夫しながら、家庭での実践	
立てている。	計画を
(ノート)	計画を

# V 本時の指導

# 1 本時の指導について

本時は、おいしいみそ汁を作るためにはどのようにすればよいのか考えながら、みそ汁の作り 方について理解する時間である。研究にかかわる具体的な手立てと活用、協働の姿は以下の通り である。

**活用** ・・・ おいしいみそ汁を作るための方法について、家庭で見聞きしてきたことや体験活動を通して感じたことを生かして考えようとしている姿

協働・・・ それぞれの家庭で見聞きしてきたことや体験活動を通して感じたことを伝え合い、 それぞれの家庭でのみそ汁作りの違いや体験活動を通しての感じ方の違いを認める いながら、おいしいみそ汁作りの方法を考えようとしている姿

# 一人一人の子どもの思いや願いと知識や技能等の実態を把握する

〇把握した子どもの実態 (事前アンケートや授業中の観察から)

- 自分一人でみそ汁を作った経験がある子どもたちが少ない。
- 調理することに不安をもっている。
- ・ 食べ物の素材をじっくりと味わうという経験が少ない。

# 〇把握した子どもの実態の生かし方

みそ汁やだしを飲み味わう活動を取り入れたり、みそ汁を作る際の作業をVTRで確認しながら具体的にイメージして理解できるようにする。

# 気付きを生み出すための実践的・体験的な活動を位置付ける

- ① おいしいみそ汁をイメージし、みそ汁を見つめ直す視点をもつことができるようにする。(香り、味)
- ② 話し合った視点をもちながら、みそ汁の飲み比べを行う。

# 手立て2

手立て1



飲み比べの体験で感じたことを言語化する話合いを位置付ける

みそ汁を飲み味わう共通体験をもとにしながら、感じたことを伝え合うことで、おいしいみそ汁を作るために必要なだしやみその種類による味わいの違いに気付くことができるようにする。

**2 目標**○ だしのよさやみそ汁作りの手順を理解している。

【家庭生活への知識・理解】

	展開						
過程	学習活動と学習内容	睛間	指導上の留意点及び支援	資料〈評価			
課題をも	1 みそ汁のおいしさについて 想起する。	თ	<ul><li>・みそ汁のおいしさについての思いや考えを伝え合い、みそ汁について様々な角度(あたたかさ、味、香り、見た目など)から見つめ直す。</li></ul>				
う つ つ	2 同じみそを使っただし入り とだしなしのみそ汁を飲み比 べる。	8	<b>手立て2 〈気付きを生み出すための実践的・体験的な活動〉</b> ・イメージしたおいしいみそ汁のとらえ方を視点としながらだし入りとだしなしのみそ汁を飲み比べる。	・みそ汁			
	3 課題を設定する。	5	・どうして味が違うのか,どうしたらおいしいみ そ汁を作ることができるのかという思いを引き 出し、課題につなげる。				
	おいしいみそ汁を作る						
見通す	4 おいしいみそ汁を作るため のひけつについて予想する。	4	・飲み比べで気付いた香りや味の違いをもとに、 違いの原因を予想させ、だしの存在に気付かせ るようにする。				
深める	る。・煮干しことに		<b>手立て1</b> ・煮干しだしのとり方についてVTRで確認することにより、具体的に基本的な手順をとらえられるようにする。	・VTR ・煮干し			
	6 みそ汁を作る手順について 話し合う。	5	・家庭で見聞きしていることをもとにみそ汁をつくるための作業をあげさせ、順字や具体的な方法について確認することができるようにする。				
	7 みその種類を変えてみそ汁 を飲み比べる。	8	<b>手立て2</b> ・イメージしたおいしいみそ汁のとらえ方を視点としながら煮干しでだしをとり、みその種類を変えたみそ汁を飲み比べる。 ・飲み比べて気付いたことをもとに、みその種類				
			によって味わいが違うことに気付かせる。				
まとめる	8 学習のまとめをする。	5	<ul><li>・本時の学習をふり返りながら、気付いたことや わかったことなどの学習感想を書くことができ るようにする。</li></ul>	◇評価 ノート 発言			
・生かす	9 次時の学習への見通しをもつ。	2	・ごはんとみそ汁作りについて学習したことを生かして実習計画を立てる学習をすることを伝える。				

具体の評価規準	十分満足(A)	未達成の場合の手立て	評価方法
【知】だしのよさやみそ汁の作り	・だしをとる理由やみそ汁づ	<ul><li>板書をもとにふり返り、み</li></ul>	・ノートへの記述
方をを理解している。	くりのポイントをおさえた	そ汁作りの手順が理解でき	· 発言
	みそ汁の作り方を理解して	るようにする。	
	いる。		